

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第2区分

【発行日】平成28年6月30日(2016.6.30)

【公開番号】特開2015-2208(P2015-2208A)

【公開日】平成27年1月5日(2015.1.5)

【年通号数】公開・登録公報2015-001

【出願番号】特願2013-124847(P2013-124847)

【国際特許分類】

H 01 L 21/205 (2006.01)

C 23 C 16/455 (2006.01)

【F I】

H 01 L 21/205

C 23 C 16/455

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月11日(2016.5.11)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0031】

ここで、第1のプロセスガスおよび中央プロセスガスである分離ガスとは、第1のガス噴出孔111および中央ガス噴出孔110から噴出させることで、第2のガス噴出孔112から噴出する第2のプロセスガス(ここではアンモニア)と、第3のガス噴出孔113から噴出する第3のプロセスガス(ここではTMG)とを分離するガスである。例えば、第2のプロセスガスおよび第3のプロセスガスと反応性に乏しいガスを用いることが望ましい。上述のように、例えば、水素であり、例えば、窒素、アルゴン等の不活性ガスであってもかまわない。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0038

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

第1の横方向ガス流路101、第2の横方向ガス流路102、第3の横方向ガス流路103は、板状のシャワープレート200内に水平方向に形成された横孔である。また、第1の縦方向ガス流路121、第2の縦方向ガス流路122、第3の縦方向ガス流路123、中央縦方向ガス流路120は、板状のシャワープレート200内に鉛直方向(縦方向または垂直方向)に形成された縦孔である。